

常陸牛の飼育という地場産業を通じて畜産の中心的担い手に

〔運営主体：医療法人 直志会〕〔事業所：多機能型事業所（就労継続支援B型・就労移行支援）「MINA AMIGO」〕（茨城県大子町）

WEBサイト：<https://www.fukuroda-hp.jp/mina-amigo.html> 視察受入れ：可 報道機関受入れ：可（撮影制限あり）

- 茨城県大子町で障害福祉サービス事業所「MINA AMIGO」（ミナ・アミーゴ）などを運営する医療法人直志会では、昭和54年から、黒毛和牛の飼育を通じた精神障害者の社会復帰活動を進めており、現在約20名の施設利用者等が、同法人が運営する「アミーゴ牧場」で、黒毛和牛の飼育に携わっている。
- 現在、和牛繁殖と子牛のせり市場への出荷をしており、過疎化と高齢化が進み、ブランド牛「常陸牛」を生産する畜産農家が減少している中、和牛生産の貴重な担い手と位置付けられている。
- 障害者は、「畜産ヘルパー」として、町内の畜産農家をサポートするとともに、「せり市ヘルパー」としてせり市場の運営をサポートするなど、町内の和牛生産における人材供給の役割も果たしている。

取組の内容

- ◆ 牛舎3棟で、約50頭の和牛を飼育し、年間約25頭の繁殖子牛を大子せり市場に出荷。年間約2,000万円を売り上げる。他の農業者に先駆けて防虫ネットを導入するなど、徹底した品質管理を実施。
- ◆ 障害者は、牛舎清掃のみならず、牛の搬入・搬出などの動物に直接接触する作業も実施するが、平成3年から、和牛専門職員を随時増員して、作業指導にあたっている。
- ◆ 平成18年から、高齢の畜産農業者等からの要請により、畜産作業を請け負う「ヘルパー」として、障害者の派遣を開始。
- ◆ 町内の耕作放棄地約3haを借り受け、分娩を軽くするために牛を放牧するほか、平成22年には、自閉症患者に向けた作業を創るため、耕作放棄地約40aを開墾し、自然栽培による野菜農園を開設。

アミーゴ牧場



放牧地での作業風景



ヘルパーの作業風景



取組の効果

- ◆ 地場産業である畜産に取り組むことで、障害者が自然な形で地域社会に受け入れられている。
- ◆ 約40年に渡る取組によって培われた確かな飼育技術と高い品質を信頼され、平成26年には、全国で極めて稀な医療法人として認定農業者となるとともに、茨城県の新規就農者の研修先となるなど地域を代表する和牛生産の貴重な担い手として位置付けられている。
- ◆ 「畜産ヘルパー」や「せり市ヘルパー」の派遣に加え、牛のショートステイを牧場に受け入れることにより、町内の和牛生産における働き手供給の役割を果たしている。
- ◆ 町内の耕作放棄地を積極的に活用し、耕作放棄地の解消に貢献。

ヘルパーの種類

主な作業内容（H30年度実績）

畜産ヘルパー	牛舎清掃（17件）、飼料づくり（6件）、給餌（44日）など
せり市ヘルパー	大子市場での牛の世話（92頭）、競りの手伝いなど
ショートステイ	牧場での一時預かり（36件、のべ1,024日）

障害者の自立を支援する胡蝶蘭事業のデザイン

①直接就労型

〔パナソニック ハートファームアソシエイツ株式会社 群馬事業所〕（群馬県大泉町）

WEBサイト：<https://www.panasonic.com/jp/company/phfa.html>

視察受入れ：可

報道機関受入れ：可

- 電機大手パナソニック株式会社の特例子会社パナソニック ハートファームアソシエイツ株式会社は、平成11年に群馬県大泉町に事業拠点を設け、現在は8名の知的障害者等がコショウランの栽培・出荷等に従事。
- 親会社のものづくり手法を生かし、障害者の作業をサポートするオリジナル治具の開発をすることで、障害者が作業をしやすい環境を整備。
- 高品質なコショウランの通年出荷を可能とし、平成23年度には、「障害者の自立を支援する胡蝶蘭事業のデザイン」としてグッドデザイン賞を受賞。群馬県の障害者就労サポーター企業にも登録。

取組の内容

- ◆ 温室において障害者の通年作業を確保できることに加え、高収益が見込まれる商品として、コショウランを選択。
- ◆ 平成16年に約2,000㎡の温室を設立し、年間約5万株を栽培・出荷。令和元年7月時点で、8名の障害者を雇用し、水やり、誘引、葉面洗浄作業などに従事。
- ◆ 親会社のものづくりの手法を生かし、仕立て用の支柱を規定の角度に曲げるオリジナル治具などを開発。障害者の細かい判断を不要としている。

取組の効果

- ◆ 障害者社員の取り組める職域を拡大することで、当初3名であった障害者を8名まで拡大。
- ◆ 治具の導入や作業基準の明確化により、高品質なコショウランを出荷。
- ◆ パナソニック株式会社を退職した高齢者が、治具制作や障害者の指導を担うなど、障害者と高齢者でワーキングチームを構成することで高齢者も活躍。
- ◆ 平成23年には「障害者の自立を支援する胡蝶蘭事業のデザイン」としてグッドデザイン賞を受賞するなど、高い評価を得ている。

栽培温室



治具による支柱加工



誘引作業



水コケ入れ・葉面洗浄



グッドデザイン賞受賞



- 埼玉県熊谷市にある埼玉福興株式会社は、社会福祉法人をルーツとして、平成8年に設立された農業法人。その後、同社は、NPO法人Group Farm 及び 就労継続支援B型事業所「オリーブファーム」などを設立。現在は、知的障害者を中心とする施設利用者32名が、オリーブの栽培などに通年で取り組む。
- 手作業でオリーブを生産し、平成28年には、国際オリーブコンテストで金賞を受賞、品質が高く評価される。
- グループホームを設立するとともに、触法障害者、ニートやひきこもりだった方など、社会的に支援を必要とする立場にある方を積極的に受け入れており、このような人々が、農業分野で収益を上げることによって共同生活する「ソーシャルファーム」の実現を目指している。

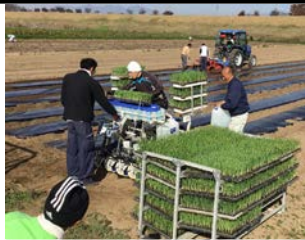
取組の内容

- ◆ 水耕栽培ハウス2,241㎡での葉物野菜のほか、露地・野菜ハウスを合わせて5.3haでネギ等を生産。また、2haの農地でオリーブを栽培。
- ◆ 平成19年には、県内の株式会社として初めて農地所有適格法人となり、福祉事業を行いつつも農業生産が評価される。平成20年には、市から認定農業者に認定。
- ◆ グループホームの設立に加え、触法障害者、ニート、ひきこもりなど、社会的に支援を必要とする立場にある人を積極的に受け入れ。
- ◆ 代表取締役は、関東農政局が事務局を務める「関東ブロック障害者就農促進協議会」の会長をしており、多くの視察を受け入れ、各地で講演。

取組の効果

- ◆ 健康と美容によりオリーブオイルの国内需要が高まっている中、関東では珍しいオリーブ生産に取り組むことで、障害者等が必要にこたえる貴重な担い手となっている。
- ◆ 手作業でオリーブを生産し、平成28年には、国際オリーブコンテストで金賞を受賞。品質が世界的に高く評価されている。
- ◆ 罪を犯した者にとっては、再犯を防止するために、安定的な仕事が必要であるが、埼玉福興は、安定的な農作業を提供することで、最長12年間の未再犯者を出しており、保護観察所より表彰。
- ◆ 取組を地域に広げ、「赤城おろし経済圏」における農福連携モデル事業を実施し、参加主体は8事業所・4農業組織まで増加。

タマネギの移植



収穫したオリーブ



抽出したオリーブオイル



〔パーソルサンクス 株式会社 よこすか・みうら岬工房〕（神奈川県横須賀市）

WEBサイト：<https://www.thanks.persol-group.co.jp/>

視察受入れ：可

報道機関受入れ：可

- 人材大手パーソルグループの特例子会社パーソルサンクス株式会社は、平成30年度、神奈川県横須賀市と協定を締結し、同市内に事業拠点「よこすか・みうら岬工房」を設け、11名の障害者が野菜生産等に従事。
- 特例子会社が農業分野で自治体と協定を締結するのは、全国初の試み。企業が農業地帯に参入することで、安定した組織基盤をもって、その地域における労働力不足の課題を確実に解決するとともに、企業にとっては障害者雇用を増やすことができるなど、双方にとって有意義な取組となっている。

取組の内容

- ◆ 平成30年度、横須賀市と農福連携に関する包括連携協定を締結。確認されている中では、特例子会社における全国初の試み。
- ◆ 農地取得のコストや販路責任がないことなどの利点に着目し、企業は自社で農業経営を行わず、横須賀市及び三浦市周辺の8つの農業経営体から農作業を受託。
- ◆ 令和元年8月時点で、11名の障害者社員が、草取り・マルチ張りなどの圃場整備、キャベツ・ダイコンの苗の定植、農業者の直売所の販売補助などの業務を行っている。

取組の効果

- ◆ 平成30年度は延べ124日の作業を実行。企業が農業地帯に参入することで、その地域における労働力不足の課題を確実に解決。
- ◆ 本社が東京にありながらも、事業拠点として農業地帯に根付くことで、障害者が地域から不可欠の存在となれば、将来的にAI等が発達しても、障害者の雇用を守ることに繋がる。
- ◆ 工房の指導スタッフが、農作業の指導技法を学ぶことで、将来的には農業版ジョブコーチとして活躍。企業の給与で活動費用を心配せずに、他の取組主体に貢献できる可能性を創出。

横須賀市と協定を締結



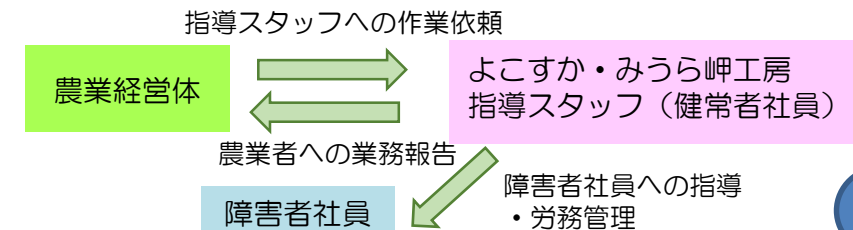
野菜苗の定植作業



野菜の出荷・調製作業



農作業受託イメージ



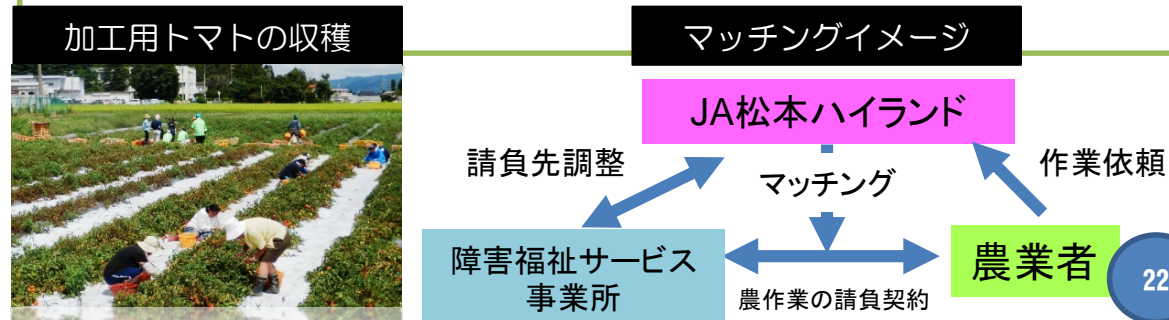
- 長野県松本市ほか1市5村を管内とする「松本ハイランド農業協同組合」は、平成30年度から、農業者の組合員が障害福祉サービス事業所に農作業を委託する際に、両者の間を取り持つ「マッチング事業」を実施。
- 「マッチングコーディネーター」1名を配置し、組合員が求める農作業に対応できる障害福祉サービス事業所を紹介。また、作業内容をあらかじめメニュー化して、障害福祉サービス事業所の不安を軽減するとともに、作業委託料を提示することにより、農業者が組合員であるJAという立場で、農業者と障害福祉サービス事業所の間に入り、マッチングを実施。
- 組合員にとっては、単発的に必要とする際に労働力を確保でき、障害福祉サービス事業所にとっては、仕事が増えるなど、双方にとって良い効果を生み出している。

取組の内容

- ◆ 平成29年7月から、JA青年部を中心に組合員と障害福祉サービス事業所を繋ぐマッチングのモデル事業に着手。平成30年度から、JA事業として本格始動。
- ◆ 組合員は、依頼したい作業内容をJAに申し込み、コーディネーターを介して、障害福祉サービス事業所に仕事を依頼。農作業の請負契約は、組合員と障害福祉サービス事業所が締結。
- ◆ JAは、作業内容をあらかじめメニュー化することで、障害福祉サービス事業所の不安を軽減。メニュー化した作業は、時給制でなく、作業内容・作業量に応じた単価制とし、作業の報酬単価を明確化することで、農業者も障害福祉サービス事業所も納得して利用。

取組の効果

- ◆ JAとしては珍しい取組であるが、平成30年度は、33農家と8事業所をマッチングし、332回の農作業を延べ1,041人の障害者に委託するなど、大きな成果を上げている。
- ◆ 障害者の労務管理は、障害福祉サービス事業所の職業指導員が行うため、**組合員自らの労務管理は不要。**
- ◆ 農作業工程を分割して、誰でも行いやすい部分を障害福祉サービス事業所に委託。このことにより、**組合員は、単発的に労働力を必要とする際に労働力を確保できるとともに、自分しかできない作業に集中することで、生産性が向上。**



WEBサイト：<http://kyomaru.net/>

視察受入れ：可（有料）

報道機関受入れ：可（有料）

- 静岡県浜松市にある京丸園株式会社は、同地域において13代続く農業者。平成8年から、毎年1名ずつ障害者の雇用を継続し、現在は、知的・身体障害者24名が、葉物野菜の水耕栽培に通年で従事している。
- 熟練農業者による難度の高い作業について、簡易な器具を用いたり、新たな機械を導入することで、多くの障害者が作業可能となっている。
- 県立浜松特別支援学校の高等部から、職場実習として生徒を受け入れてきており、その後の雇用につなげている。
- 障害者の数が増えるにつれて売上が伸びていることに加え、一貫して黒字経営を達成。障害者雇用が農業経営の発展につながることを証明。農業者が取り組む農福連携の代表的モデルとなっている。

取組の内容

- ◆ 総面積1.3haの水耕栽培ハウス35棟において、ミニチンゲンサイ、ミツバ、軟白ネギを生産し、ミニチンゲンサイは1日あたり約2.5万本をJAに出荷。また、1.3haの田畑でコメやイモ等を生産。
- ◆ 平成8年から、毎年1名ずつ障害者を直接雇用。また、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社の特例子会社である株式会社ひなりや、市内の就労継続支援B型事業所にも、農作業を委託。
- ◆ 芽ネギの苗をベッドに定植する作業は、微妙な力加減を必要とし、熟練農業者しかできない難しい作業だったが、下敷きを活用して埋め込むなど、障害者ができる工夫を実施。
- ◆ 作業を細分化し、難易度別にマッピングした「京丸ナビケーションマップ」を作成。
- ◆ 県立浜松特別支援学校の高等部から、職場実習として生徒を受入れ。

取組の効果

- ◆ 障害特性に対応した作業の細分化と割付けや、作業方法の工夫により、自らの経営を見直し、生産性が向上。その結果、雇用する障害者数が増えるにつれて売上が伸びていることに加え、一貫して黒字経営を達成。現在の年商は、約4億円。
- ◆ 障害者を多数雇用し、作業の手間をかけることができるため、市場ニーズがある小分け包装した野菜などを商品化。
- ◆ 障害者が作業しやすくなるよう、生産工程の管理を徹底し、平成25年には、JGAP認証を取得。

誰が行っても正確な定植ができる
パネルを開発器具の工夫による
芽ネギの定植

京丸ナビケーションマップ

作業	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	レベル6
1 播種・草取り	汚れ対策 一人作業	一定作業 量可	虫トラ ー可			
2 トレーコン 子苗い	汚れ対策 一人作業	洗浄機 使用可	買・運			
3 苗ポット み立て	作業手 慣	正確・量				
4 ちんげん菜 定植	立作業	正確・量	苗の品 質区別			
5 ちんげん菜 収穫		刃物使 用	正確・箱 詰め	品質変 化対応	目標 種類	
6 葉みつば下 葉とり			正確作 業	品質変 化対応	目標 対応	
部下の						